

【人間学講座】

感動経営と笑い～どこまでやるか～

NPO 法人健康笑い塾® 中井宏次

今回のコロナ禍・パンデミックによって、経営資源（人・物・金・情報）の一つである「人」が動かなくなり、人との触れ合いがなくなることによって、物事を伝えてはいるが伝わらなくなりました。伝わるためには何が必要なのか。

「伝える（tell）」と「伝わる（communication）」は違います。伝える＋**感動**＝伝わる。伝わりますと人は行動します。

コロナ禍後は、「もの豊かな時代」から人との触れ合いがある「こころ豊かな時代」へと大きく変化していきます。正に、人間力の時代です。この人間力を発揮するためには、こころに潤いをもたらし、こころを豊かにする「感動と笑い」が必須です。こころは感動して豊かになっていくのです。「皆さん！感動していますか」。人は如何に感動し、如何に人に感動を与えるのか。今回の講演では、人間力とは何か。感動とは何か。などを実感して頂き、これからの新しい経営のヒントになりましたら幸甚でございます。是非 一度ご笑味ください。

・「商売（経営）とは感動を与えることである。」（経営の神様 松下幸之助）

【講演概要（案）】

1. 感動とは ・「おもしろい」とは
2. 仕事を楽しくするには
 - ・伝わる＝伝える（情報＋技術）＋感動 ⇒ 行動
 - ・「会話」と「対話」は違う。 ・「信用」と「信頼」は違う
3. 感動する職場風土改革
 - ・風土改革の3大要素
 - ・ウェルビーイング経営とは
 - ・「しあわせ」とは
4. 笑いの効用（人間力育成）
 - ① 健康力（ストレス快笑力：メンタルヘルス）
 - ・病気の原因 ・「悩み」と「迷い」は違う
 - ② 人間関係力（伝わるコミュニケーション力）
 - ・こころとは ・考えるとは
 - ③ 創造力（企画力）
 - ・右脳活性化 ・「説明」と「提案」は違う



以上